

[成果情報名] カーネーション「ライトピンクバーバラ」の2年切り栽培に適した栽植密度
[要約] 「ライトピンクバーバラ」の2年切り栽培における栽植密度は、2カ年間の採花本数が最も多い12.5株/㎡が最適であることから、従来の15.0株/㎡栽植密度より若干の疎植が適する。また、2年目の切り花品質は3月以降は優れ、開花ピークは1年切りは単価が低い4月であるのに比べ、2年目は5月に集中し、開花ピークを5月前半に合わせることで経営的に有利になる。
[キーワード] カーネーション、2年切り、栽植密度
[担当] 総合農林試験場 野菜花き部 花き科
[連絡先] 電話 0957-26-3330、電子メール hazeyama@pref.nagasaki.lg.jp
[区分] 花き
[分類] 指導

[背景・ねらい]

カーネーションは本県花き生産における主要品目の1つである。現在1年1作の作型が定着しており、毎年高い苗を購入することが農家の経営を圧迫し、また、近年切り花などの輸入の増加に伴う国際競争も激化している。

これらに対応するため、低コスト・省力生産技術の確立につながる2年切り栽培や疎植栽培による種苗費の低減などの技術を確立し、カーネーション産地を強化する必要がある。そこで主要品種「ライトピンクバーバラ」を用い、カーネーションの低コスト・省力生産技術の確立を目標に2年切り栽培と疎植栽培の可能性を検討する。

[成果の内容・特徴]

1. 1年目採花本数は栽植密度と比例し、2年目は栽植密度15.0～6.3株/㎡で140本/㎡を上回る。2カ年間の採花本数は12.5株/㎡が優れる(表1)。
2. 2年目の切り花品質については、切り戻し時、既に萌芽している側芽をそのまま残すと9月から早期開花することから、切り花重、切り花長とも1年目よりも劣り、品質の向上は認められない(表2)。しかし、茎の強度は1年目より優れ、3月以降については、切り花重、茎の強度も十分で品質は良い(図1)。
3. 2年目の採花本数は5月に集中する(図2)。

[成果の活用面・留意点]

1. 秋の品質向上対策が必要である。
2. 2年目は切り戻し時既に萌芽していた芽を採花すると、早期開花し品質低下するため、切り戻しと同時に取り除くのが良い。

表1 ライトピンクバーバラ栽植密度別採花本数

栽植密度 株/m ²	栽植様式	1年目	2年目	合計
15.0(cont.)	10cm7目2条植え	173.0	151.2	324.2
12.5	12cm6目2条植え	167.1	163.0	330.1
11.7	10cm9目2条植え	144.9	147.2	292.1
9.4	12cm8目2条植え	147.4	143.7	291.1
7.5	10cm7目2条植え1目おき	122.9	151.9	274.8
6.3	12cm6目2条植え1目おき	126.8	152.0	278.8
5.9	10cm9目2条植え1目おき	111.1	133.3	244.4
4.7	12cm8目2条植え1目おき	104.7	126.0	230.7

表2 1年目切り花品質

栽植密度 株/m ²	栽植様式	切り花重 g	切り花長cm	花数	下垂度
15.0(cont.)	10cm7目2条植え	45.2	74.2	5.7	4.7
12.5	12cm6目2条植え	45.2	74.0	5.8	4.8
11.7	10cm9目2条植え	46.7	73.9	6.0	4.8
9.4	12cm8目2条植え	45.7	70.5	5.7	4.8
9.4	12cm8目2条植え	49.8	68.4	5.8	4.9
6.3	12cm6目2条植え1目おき	49.9	67.9	6.0	4.8
5.9	10cm9目2条植え1目おき	49.5	68.1	6.1	4.9
4.7	12cm8目2条植え1目おき	44.8	65.8	5.9	5.0

表3 2年目切り花品質

栽植密度 株/m ²	栽植様式	切り花重 g	切り花長cm	花数	下垂度
15.0(cont.)	10cm7目2条植え	38.3	66.9	5.5	4.7
12.5	12cm6目2条植え	40.3	67.8	5.6	4.9
11.7	10cm9目2条植え	38.1	67.5	5.4	4.9
9.4	12cm8目2条植え	39.4	65.2	5.6	4.9
9.4	12cm8目2条植え	41.5	65.1	6.0	4.8
6.3	12cm6目2条植え1目おき	41.8	66.4	5.6	4.8
5.9	10cm9目2条植え1目おき	42.3	67.7	5.7	4.9
4.7	12cm8目2条植え1目おき	41.8	64.3	5.9	4.9

2001年6月27日に定植、1年目の調査は2001年10月に開始し、2002年5月31日に終了、2年目は2002年9月に開始し、2003年5月31日に終了した。

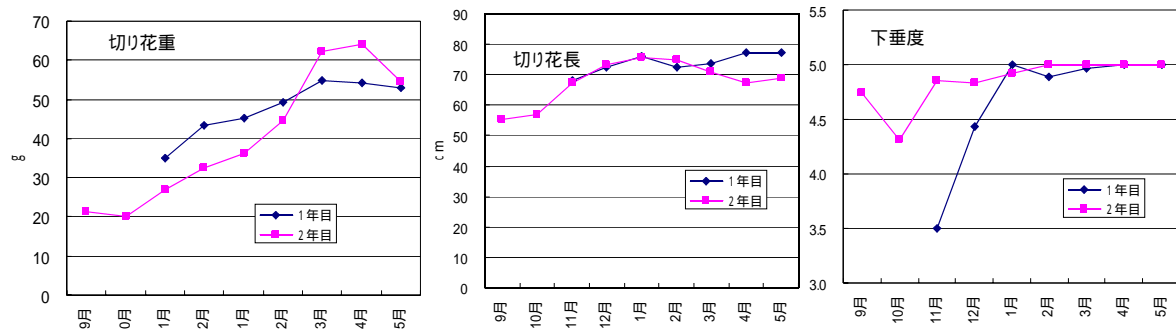


図1 栽植密度12.5株/m²における1年目と2年目の切り花品質の推移

[その他]
 研究課題名：カーネーションの2年
 切り栽培
 研究期間：2001年～2004年
 予算区分：県単
 研究担当者：樫山妙子、井上優子、
 松尾崇宏、北村信弘

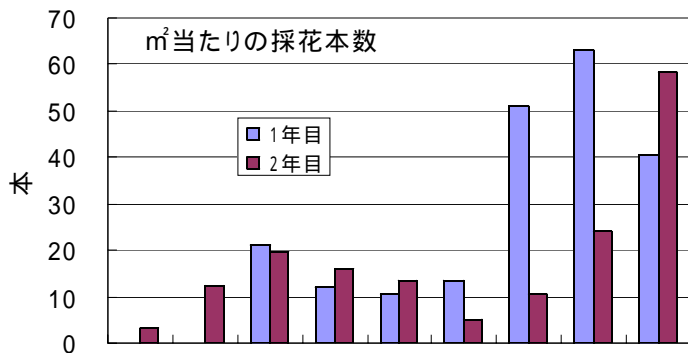


図2 栽植密度12.5株/m²の採花本数の推移